

# 底辺おじさん

伯爵夫人編 2



**R18**  
成人向け





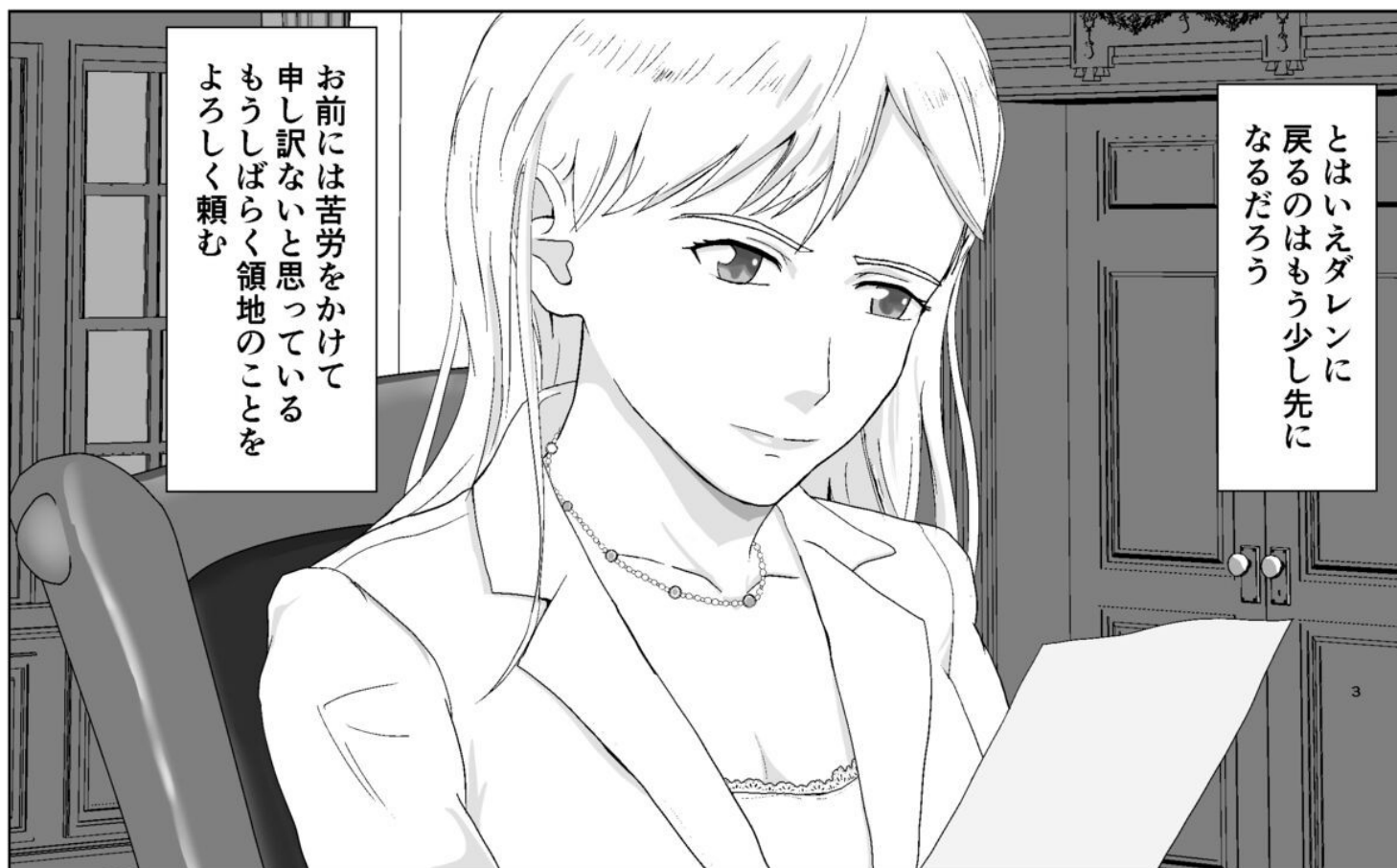
フィーネ、元気か  
子供たちは健やかに  
過ごしているだろうか

私の方は問題ない  
陛下より与えられた任務を  
粛々とこなしている



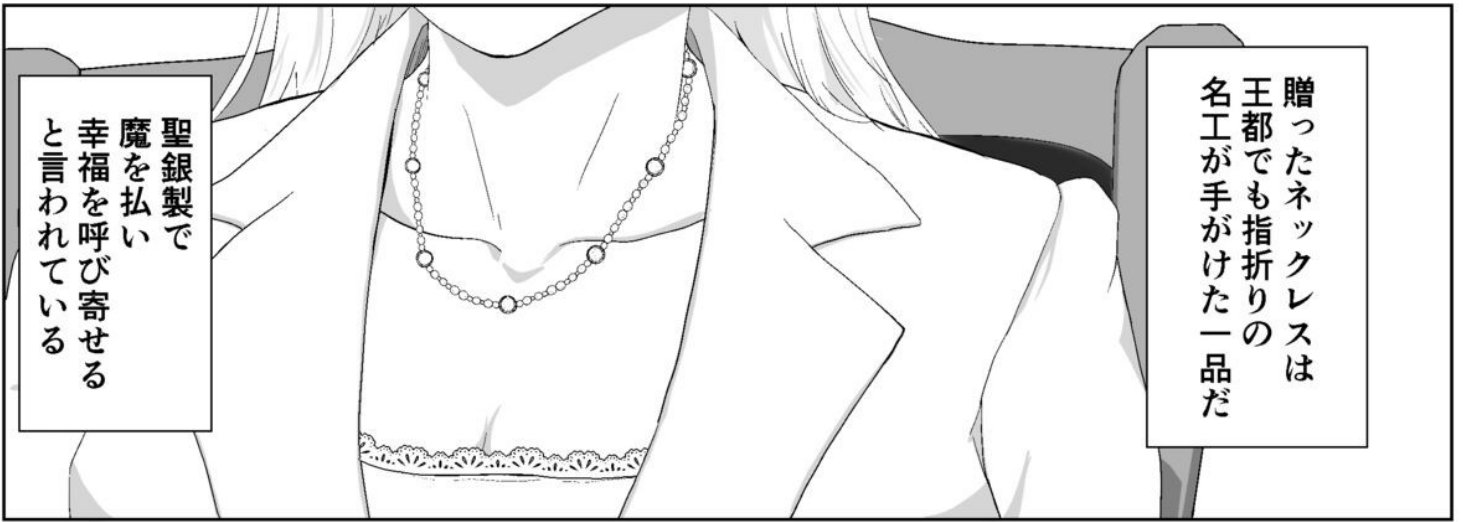
王都は発展著しく  
素晴らしい都市だが  
私には少々賑やか  
過ぎるようだ

時々  
我が領都ダレンの  
落ち着いた雰囲気  
恋しくなる時がある



とはいえダレンに  
戻るのもう少し先  
なるだろう

お前には苦勞をかけて  
申し訳ないと思っ  
ている  
もうしばらく領地  
のことを  
よろしく頼む



贈ったネックレスは  
王都でも指折りの  
名工が手がけた一品だ

聖銀製で  
魔を払い  
幸福を呼び寄せる  
と言われている



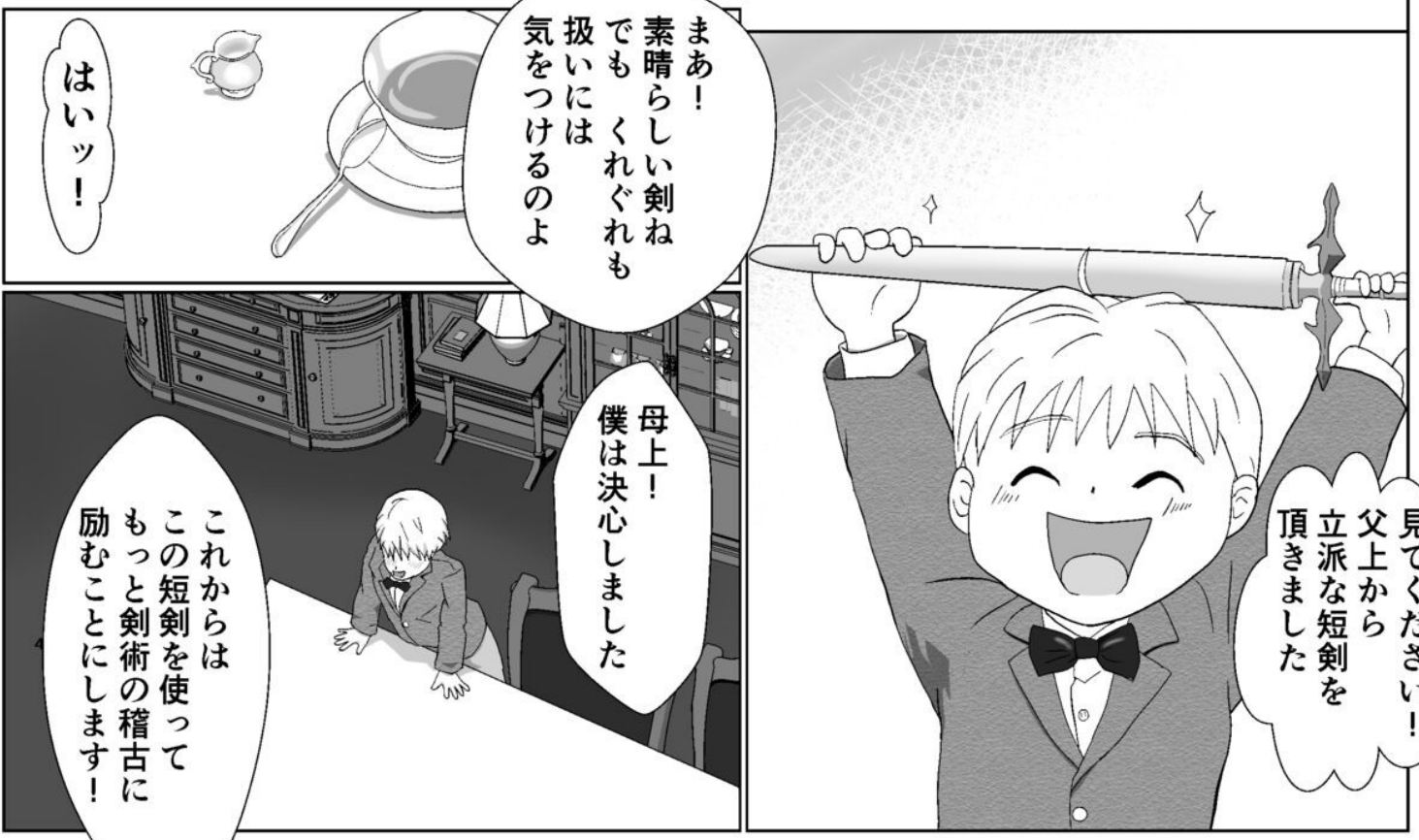
愛する妻へ  
心ばかりの  
プレゼントだ

気に入ってくれると  
うれしい

あの人だったら……

来月の休暇に  
一度戻るつもりだ  
その時は二人で  
ゆっくり過ごそう

母上!



見てください!  
父上から  
立派な短剣を  
頂きました

まあ!  
素晴らしい剣ね  
でもくれぐれも  
扱いには  
気をつけるのよ

はいッ!

母上!  
僕は決まりました

これからは  
この短剣を使って  
もっと剣術の稽古に  
励むことにします!



へへ  
可愛い妹よ  
何も心配せず  
大きくなるんだぞ

うーッ  
あー

あらあら  
クラーラも  
喜んでますよ

おんやん

まあ頼もしい



いずれは王国の  
騎士団長よりも  
強くなって  
母上や妹を守る男に  
なってみせます!!



ふう…  
今日は  
ここまで  
しとぎましよう



夫の代わりに  
領主代行を務める  
ようになって一か月

ひたすら仕事に  
打ち込み続けた

あの忌まわしい  
記憶を消し去る  
ために……

……ダメ

思い出しては  
だめよ……



奥様  
お仕事中に  
申し訳ござい  
ません

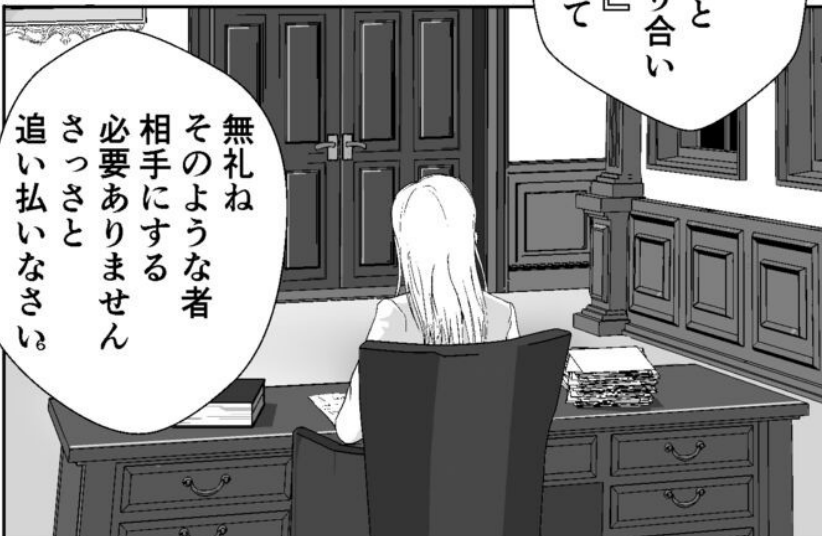
面会希望者の  
来訪があったの  
ですが……

身なりから  
察するに平民かと  
『俺は奥様の知り合い  
だから会わせろ』  
の一点張りです

こんな夜更けに  
面会？

そんな予定は  
ないはずよ

無礼ね  
そのような者  
相手にする  
必要ありません  
さっさと  
追い払いなさい





なんだ  
あの使用人はよお

ぬちっ くちっ

ふざけやがって

ロクに話も聞かねえで  
犬でも追い払うみてえに  
しくさりやがった

せっかく博打で  
大勝ちして  
良い気分で  
酔っ払ってたのによ

ムカつき過ぎて  
さめちまったぜ



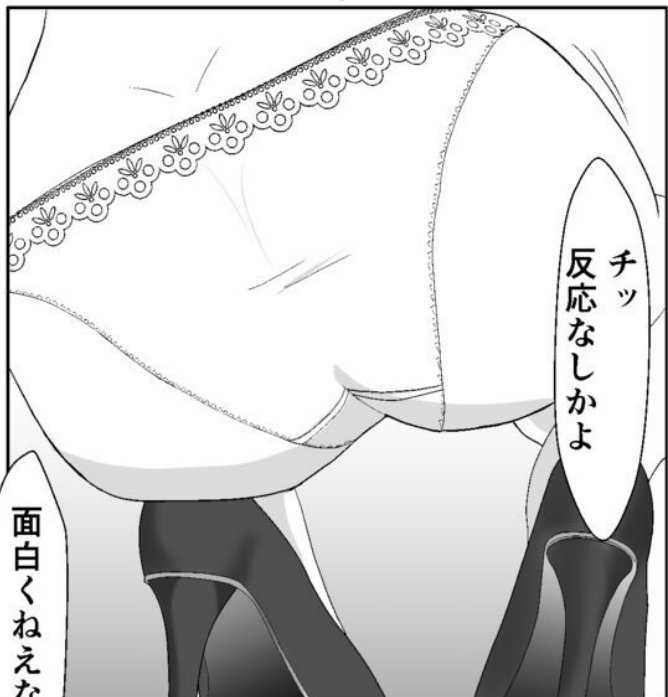
.....

ぬちっ

ぬちっ



どうしてくれんだ!  
ああッ!



チツ  
反応なしかよ

面白くねえな



へへ、だが最高だぜ  
貴族の女が  
俺の言いなりで  
しゃぶってやがる

フィーネ様よ  
ちつとくらい  
反抗しても  
いいんだぜ

この間 犯した時は  
泣いて暴れてたじゃ  
ねえか

だいたい  
天下の伯爵夫人様が  
犯罪奴隷のチンプを  
しゃぶるなんて  
プライドねえのかよ  
ひひひ



…下種め

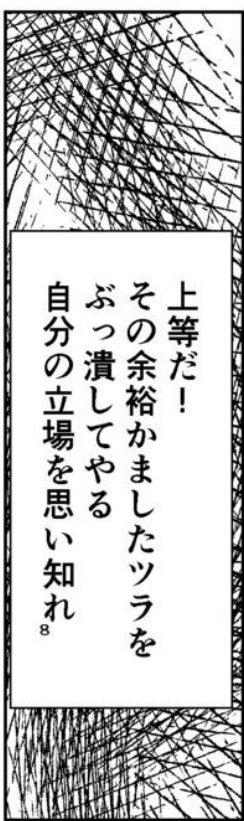
いきなり現れ  
脅迫して  
このような  
おぞましい行為を  
強いる卑劣漢

でも今は夫を、  
子供たちを  
守ることだけ  
考えて心を殺す

絶対に許さない

おい！  
無視すんじゃねえ

私は下賤な者には  
決して屈しない



くッ  
相変わらず  
見下した  
態度しやがって

澄ました顔で  
取り繕っちゃいるが  
唾えるの初めて  
なんだろ  
バレバレなんだよ

動揺する姿は  
見せないってか  
貴婦人様の  
プライドってか

だいたい  
なんだ  
そのクソみてえな  
フェラはよ

上等だ！  
その余裕かましたツラを  
ぶっ潰してやる  
自分の立場を思い知れ。

単調だな  
眠くなっちゃったぜ

そうだ！  
両手で扱きながら  
ペロペロ舐めてくれ  
あとキスだ。  
チンポにキス

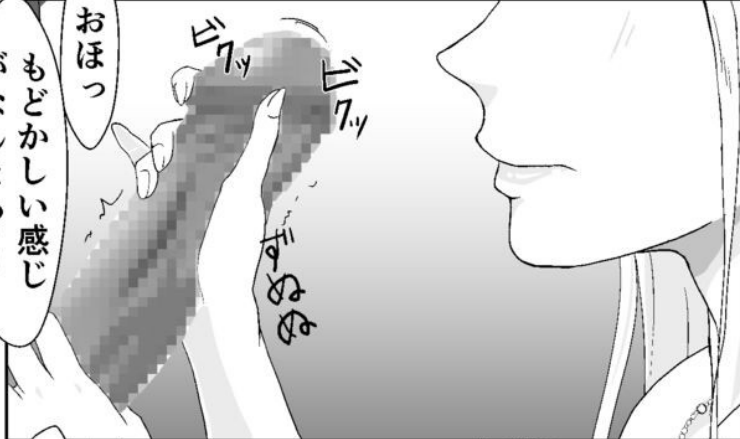
どうした？  
早くしろよ  
今更だろ

アンタの命令で人払いしてる  
とはいえ あまり長いこと  
俺と二人きりだと  
使用人どもが勘ぐるぜ

困るのは  
アンタだと  
思うがね

調子に乗るな奴隷め  
必ず報いを  
受けさせてやる

はえーよ  
ゆっくりだ  
手のひらで  
形を覚えるように  
掴んでゆっくり扱け





醜悪な獣め

生まれが卑しければ  
中身も腐りきってる

へッ  
やせ我慢しやがって  
嫌でもチンポを  
意識させてやるからな

キスして舐めろ

グシ  
グシ



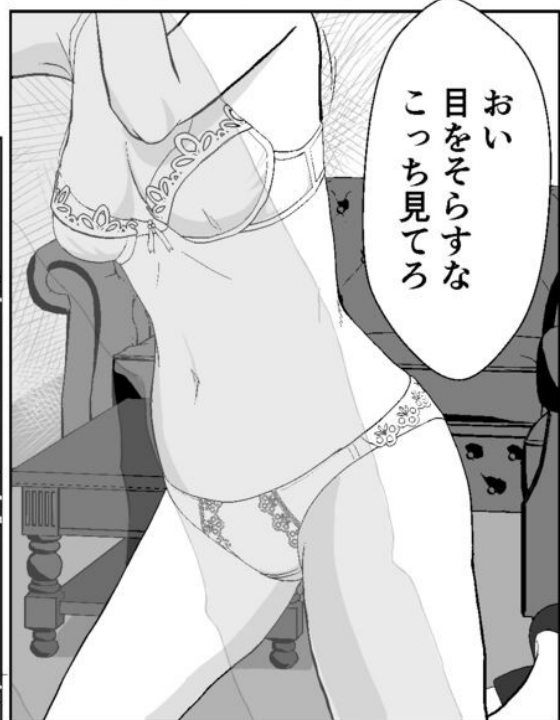
神よ

そんなに離れてちゃ  
舐めにくいだろ  
もつとこっちに  
寄れよ



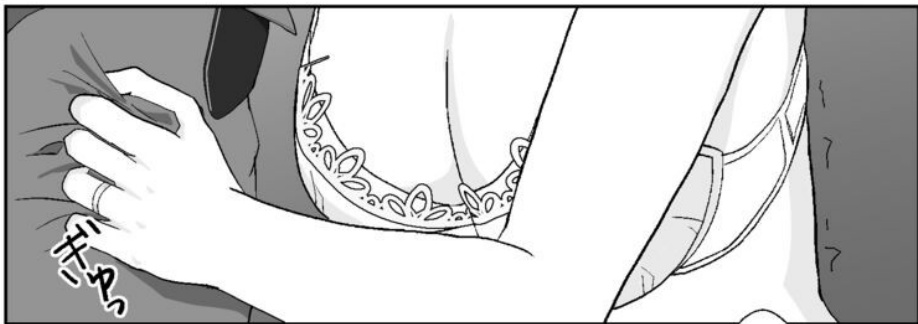
足りねえよ  
舌をもっと押しつけろ  
裏筋から丁寧に  
全体を舐めるんだ

どうかこの獣に  
死よりも辛い罰を  
お与えください



へへ  
良いぞ  
その調子だ

俺は動かねえから  
しっかり頭振って  
奉仕してくれ



唇はチンポから  
離すなよ



おひっ



下手くそでも  
それなりに  
くるもんがあるな



おロマ○コあったけえ

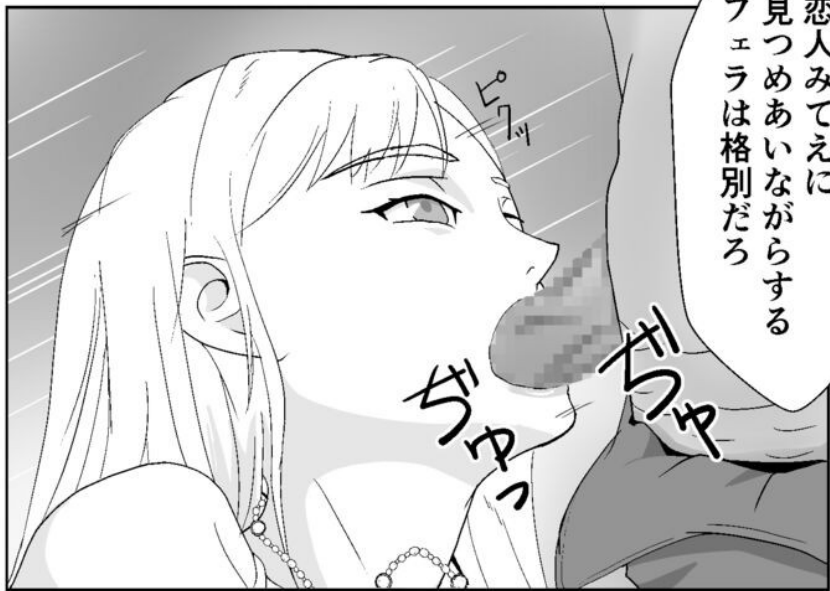
アンタは  
どうだい？



フィーネ様よ



おい、どうした  
止めるんじゃないやねえよ  
続ける



恋人みてえに  
見つめあいながらする  
フェラは格別だろ

ポクッ  
ぢゅっ  
ぢゅっ



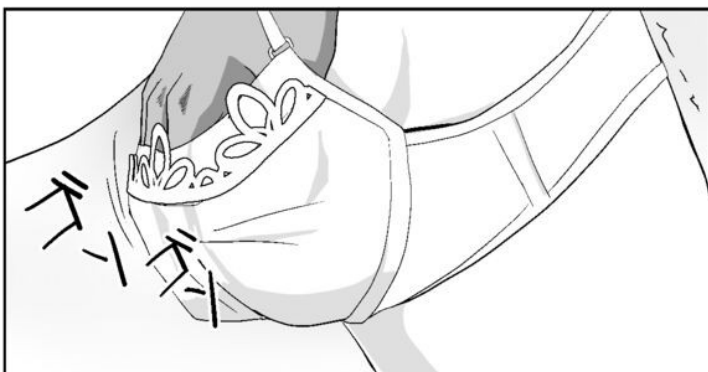
俺を見る

口内を出入りする  
性器の感触に嫌悪しろ

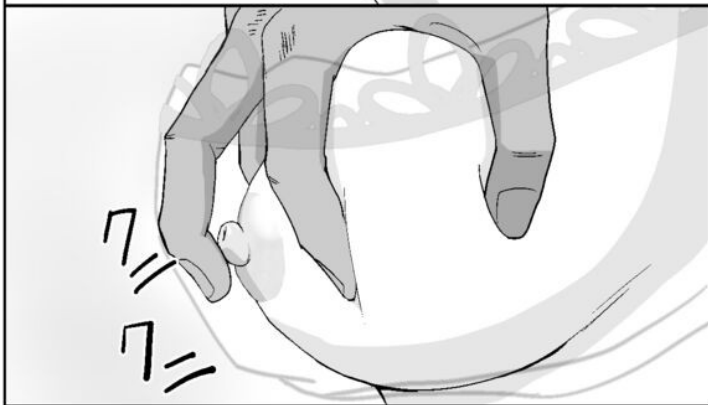


そうだ

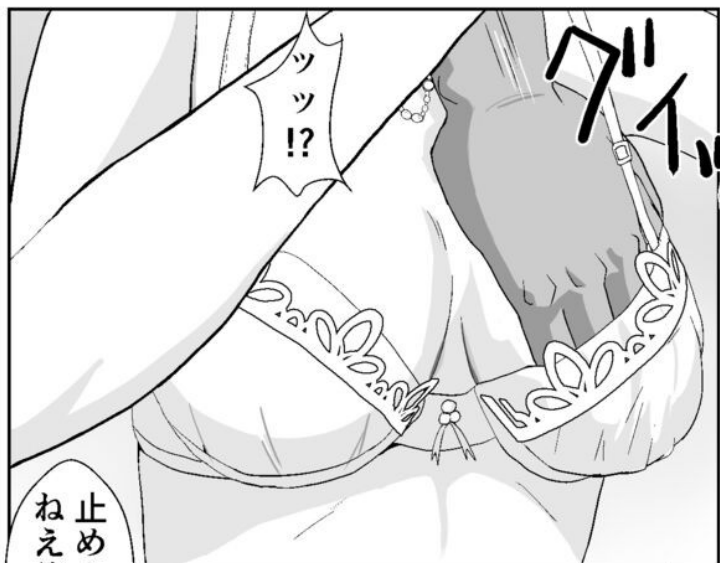
動かし続ける  
舌で裏筋を擦れ



ゴソゴソ



クニ  
クニ



ツツ!!?

グイッ

止めんじや  
ねえぞ



ああ、  
柔らかえ

私は屈しない

下郎の戯言には  
絶対に動じない

なあなあ  
自分を犯した奴に  
初体験のフェラで  
愛撫すんのはどんな  
気分だ

おっ  
乳首が硬く  
なってきた

見つめ合いフェラ  
最高だなオイ

口中で不規則に  
震える性器に  
吐き気を覚える

それでも  
心を殺して  
やり過ぎすだけ

奴隷風情になど  
絶対に…絶対に

ヒビヒッ

こんなエロい姿さらし  
といて  
お高くとまってん  
じゃねえぞ

出すぞ

ッウ



そのまま  
奥で啜えてろ



目え  
逸らすんじゃ  
ねえぞ

私はこの程度  
耐えて



ガッ

ッヴ

ツィ  
ャ

ツィ  
ャるる

ガッ

おおッ!

うっぐう

飲みめ!  
全部飲みめよ  
高飛車女ああ





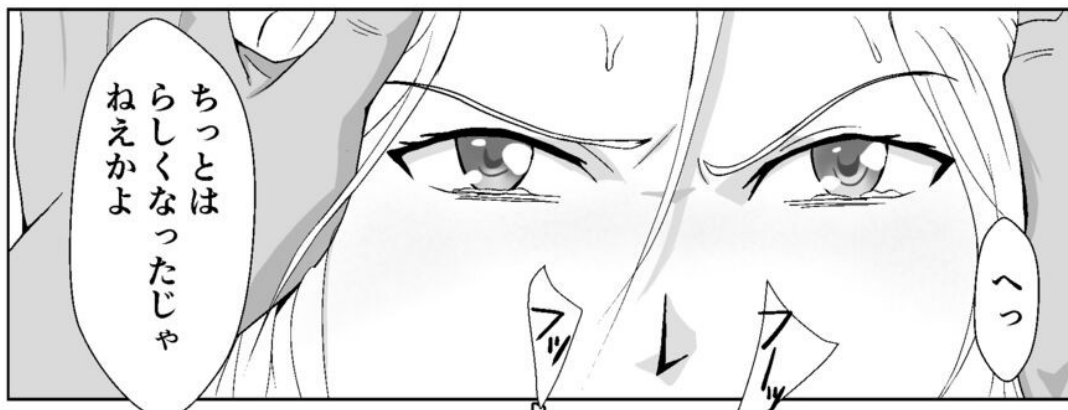
うう うッ  
高貴なお口が  
奴隷チンポちゅーちゅ  
吸ってるうう



こぼすんじゃないぞ  
全部吸い出せ



飲み込むたびに  
喉奥がキュッと  
締まるう



ちっとは  
らしくなったじゃ  
ねえかよ

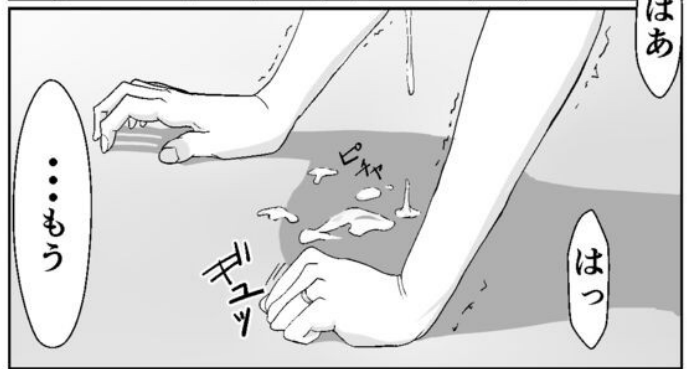


どれ  
顔をよく  
見せてみる

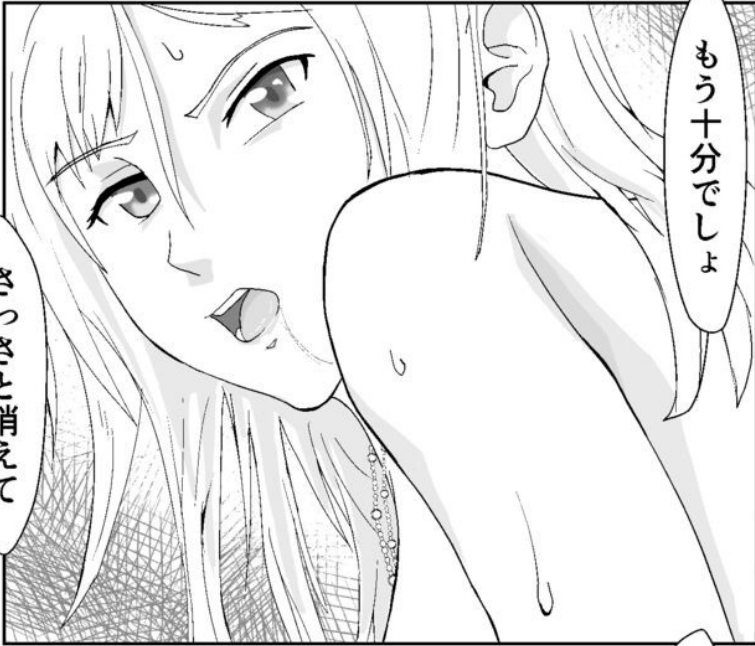


ぐッ!?

げほっ



もう十分でしょ

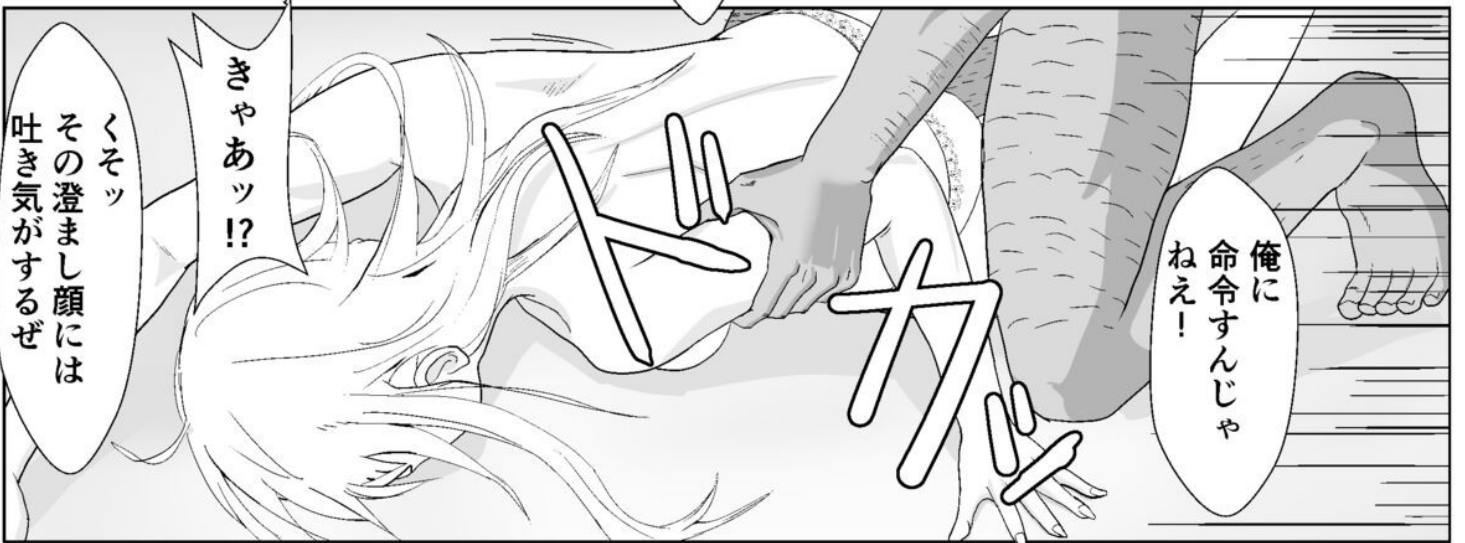


さっさと消えて

二度と顔を見せないで



俺に命令すんじゃねえ!



くそッ  
その澄まし顔には吐き気がするぜ

うぐッ  
何をするの! 17  
もう済んだでしょ

うるせえ  
まだ自分の立場がわかってねえ  
ようだな

次は  
下のお口で  
思い知らせてやる



なッ!?

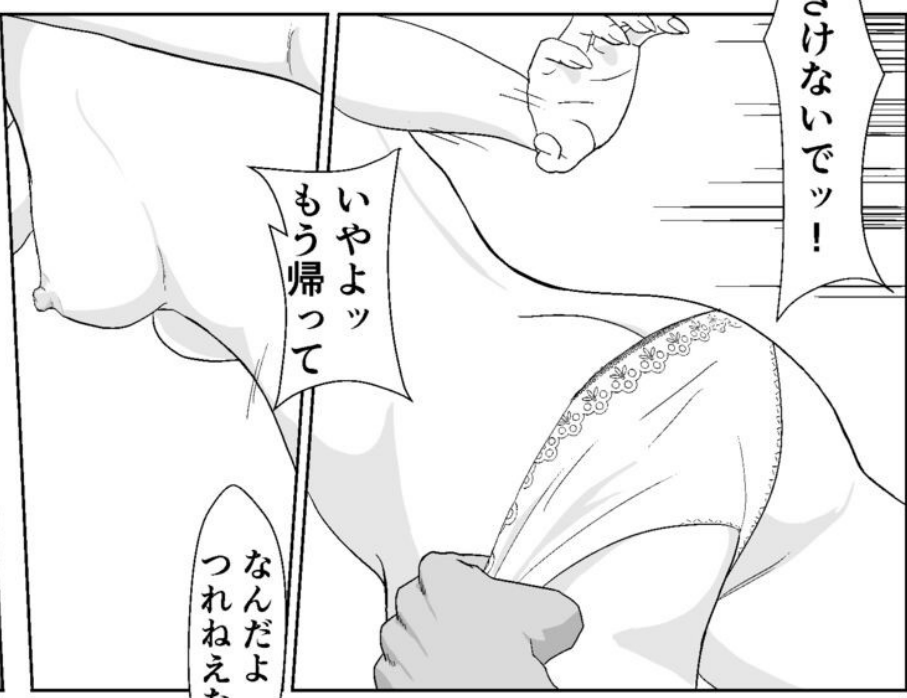


くそッ  
入らねえぞ

痛ッ  
ひッ

ぐわ  
ズッ  
ズッ

やめッ



ふざけないでッ!

いやよッ  
もう帰って

なんだよ  
つれねえな



自分が何を  
してるか  
わかってるのッ!?



フェラの時みてえに  
澄まし顔で  
受け入れろよ

かしッ

いやッ

はなしてッ!



夫が戻って来たら  
お前のような卑小な  
存在など必ず

黙れッ

ひあッ!?

ズッ  
ズッ  
ズッ

待ッ

痛ッ

ズググ

くあああッ

はあ  
はあ  
はあ

あッ...

ッッ

そん...な...

拒絶して  
ヒクつく膣肉の  
感触  
悪くないぜ

まったく無駄な  
抵抗しやがって

へへ  
無駄でも  
ねえか

ヒクッ  
ヒクッ

嘘よ...

あッ

っあ

ああ  
この辺だな

わかるだろ  
フィーネ様

スッスッ

ピクッ

アンタが見下す  
奴隷のチンポが  
みっちり  
詰まってる

ギョッ

貴婦人様の  
お上品な子宮に  
精液ぶちまけたくて  
ブルブル震えてんだぜ

っ!?

アンタも  
感じるだろ

たっぷり  
味わえ

ズッ

そんで  
思い知れ

んっ!

自分が  
ゴミみてえな奴と  
粘膜を擦りつけ  
合ってる事実をな

俺は  
貴族って奴が  
大っ嫌いなんだ

せいぜい  
泣きわめいて  
愉しませてくれ

耐えるのよ

アーベル家を  
家族を  
守るため……

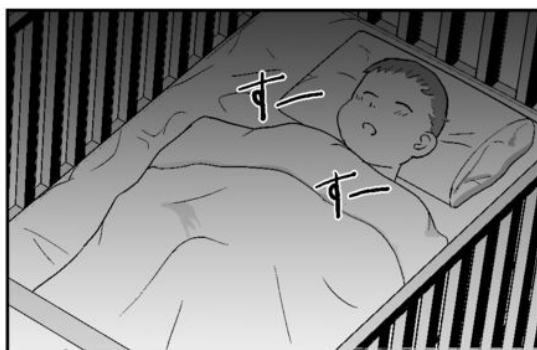
下劣なクズに  
アーベル家の  
名誉は決して  
穢させない



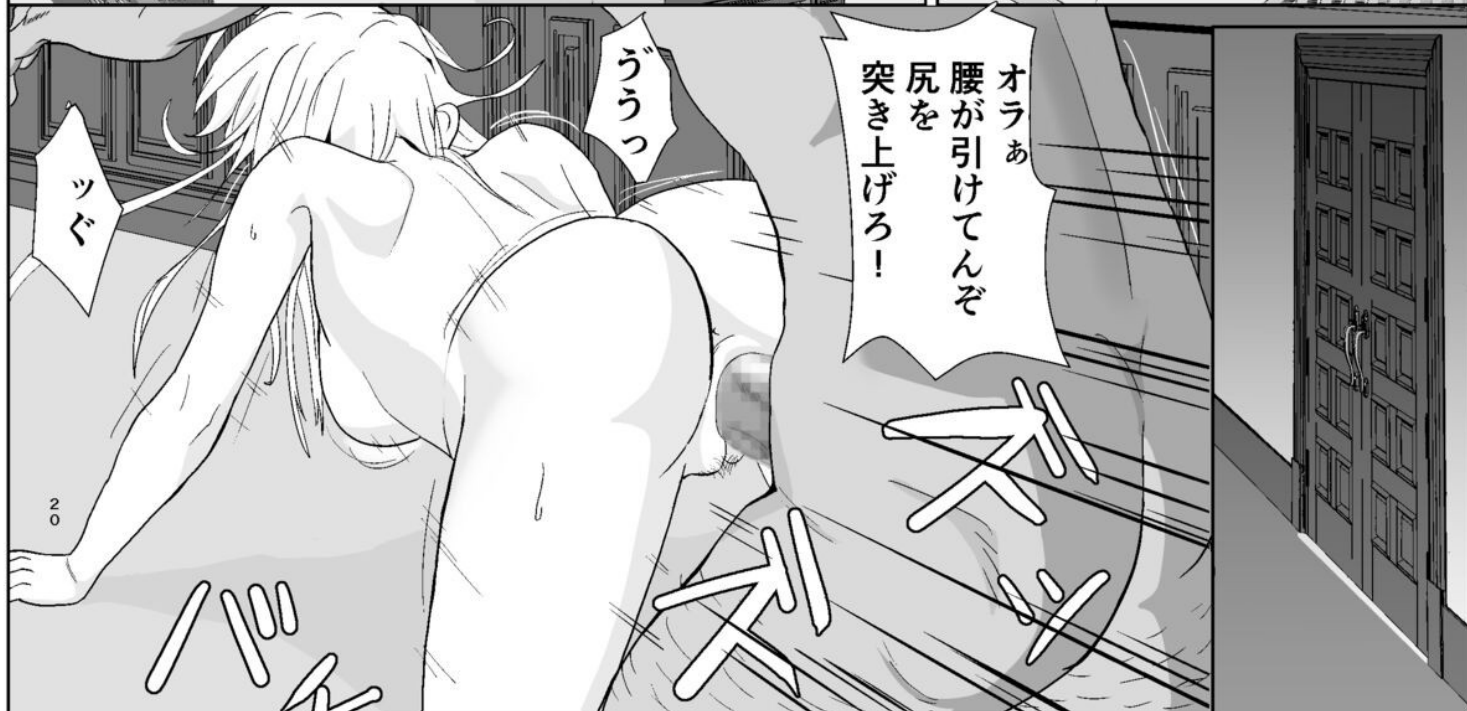
僕の  
剣術を  
見て……

ムニヤ  
ムニヤ

うーん  
母上え



すー  
すー



オラあ  
腰が引けてんぞ  
尻を  
突き上げろ!

ううっ

ツグ

クエ

クエ

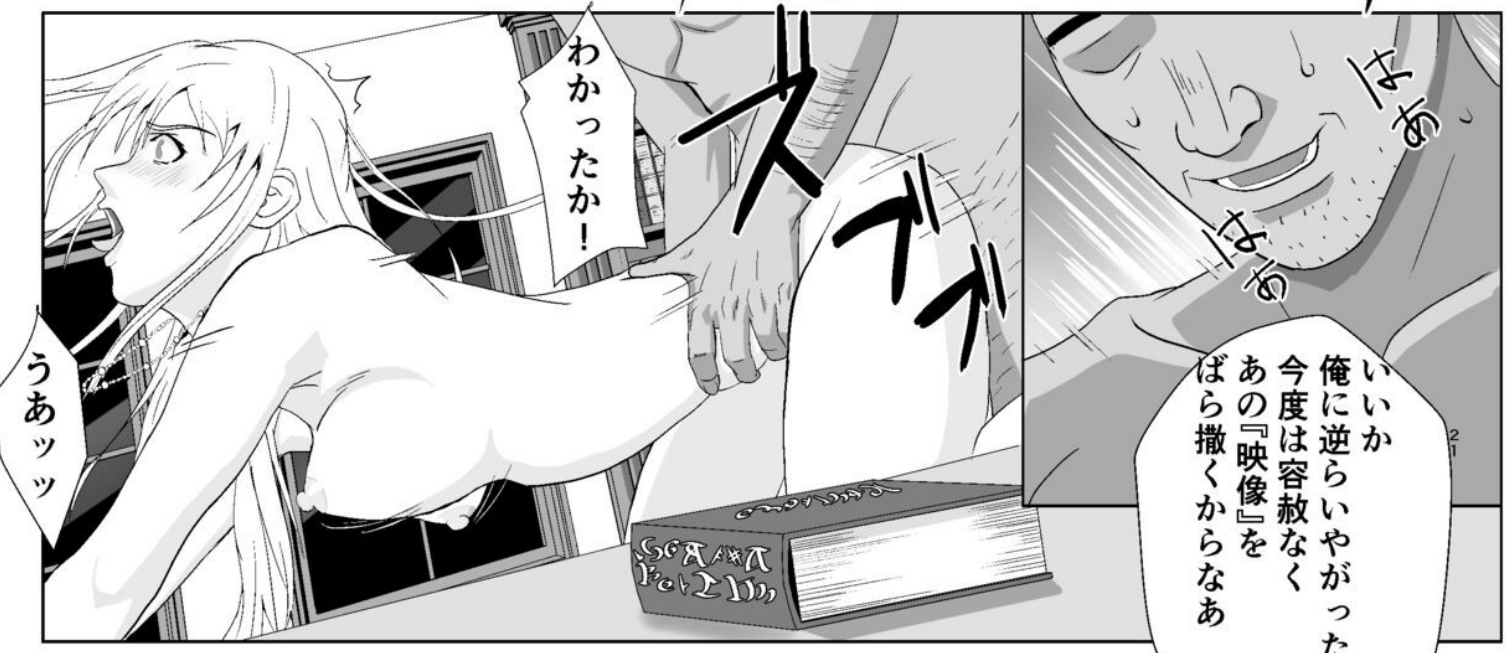


尻ふって  
自分で根元まで  
啜えろ

ひひひ  
良いぞお  
そうやって  
尻を押し付けてる



ああっ  
貴族の人妻  
最高だぜ!



わかったか!

うあッ

いいか  
俺に逆らいやがったら  
今度は容赦なく  
あの『映像』を  
ばら撒くからなあ

SEX/A/A Pot 21



ああ  
マジで  
あそこの  
具合良いわ

淑女様が  
自ら尻を  
押し付けて

ずっずっ

そのくせ  
拒絶して  
ギチギチに  
絞めつけて  
きやがる



どうだ  
フィーネ様



惨めだろう

あっ!?

あぐツツ



いいか

アンタは  
これからも  
俺の玩具だ



ぐツツ

旦那が  
戻って  
こようが  
関係ねえ

たっぷり  
可愛がって  
やるからなあ



ゴミめ!

吐き気のする  
戯言も  
いい加減に  
しなさい!

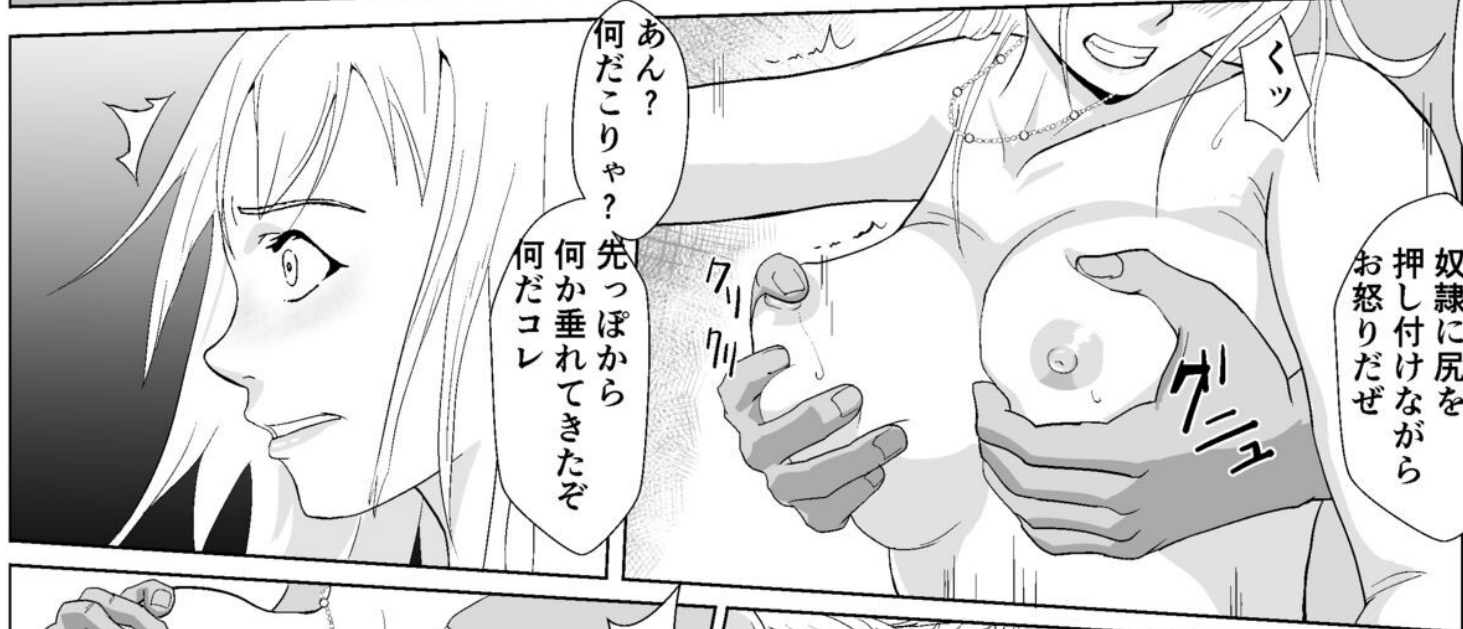


いえ  
その前に  
私の実家の  
力を使って

夫が  
戻ってくれば  
お前のような  
クズは

お、夫が

はっ  
はっ



おお怖っ

伯爵夫人様が  
奴隷に尻を  
押し付けながら  
お怒りだぜ

あん?  
何だこりゃ?  
先っぽから  
何か垂れてきたぞ  
何だコレ



いやッ



触らないで  
汚らしい!!

放して!



あらら  
乳が  
出ちゃったのか

へっ  
ちようど  
良かったぜ

アンタの  
膣穴ろくに  
濡れてねえから  
潤滑が  
欲しかったんだ

なッ!?







27 やめッ

あぐッ!?

どちゃ

こうやって奥をぶっ叩いてるのは誰だ?

うづうッ

母乳まみれのアソコをかき混ぜてるのは誰のチンポだ?

どちゃ

どちゃ

かはッ



はあッ

もうこんな屈辱耐えられない

ギッ



答えてくれよファイネ様ああ

黙りなさいッ



覚悟しなさい!

どちゃ

どちゃ

お前はもうお終いよ

そんな...ッ  
安い挑発でッ

はッ

ゆ、許さない...

私を貶めたつもりなの  
愚か者め!



嘘でしょ!?

やめなさい!  
正気なの!?

いやッ

もし家人に  
見られたら—

バレても  
いいじゃねえか

あぐうッ

ぐんッ

ずいッ

止めてッ

ずいッ

覚悟を  
決めたんだろ?

うんッ...

はあ  
はあ

やめッ  
ああッ

いずれ  
バレるなら  
ここでバレても  
同じだろうが

まさか  
勢いで言った  
だけか?  
俺はアンタと  
心中する  
つもりだぜ

おっ  
ちようどいいや  
近くに誰かいる  
みてえだ

ひッ!?

カッ  
カッ  
カッ  
カッ

俺たちの  
愛し合ってる  
姿を見てもらおうぜ



離さないッ!  
はなして!!

おいおい  
今更何を  
慌ててんだ

^^^

ビンビンに  
立ってきた

緊張  
してるのか?

俺に逆らうと  
決めたんだろ

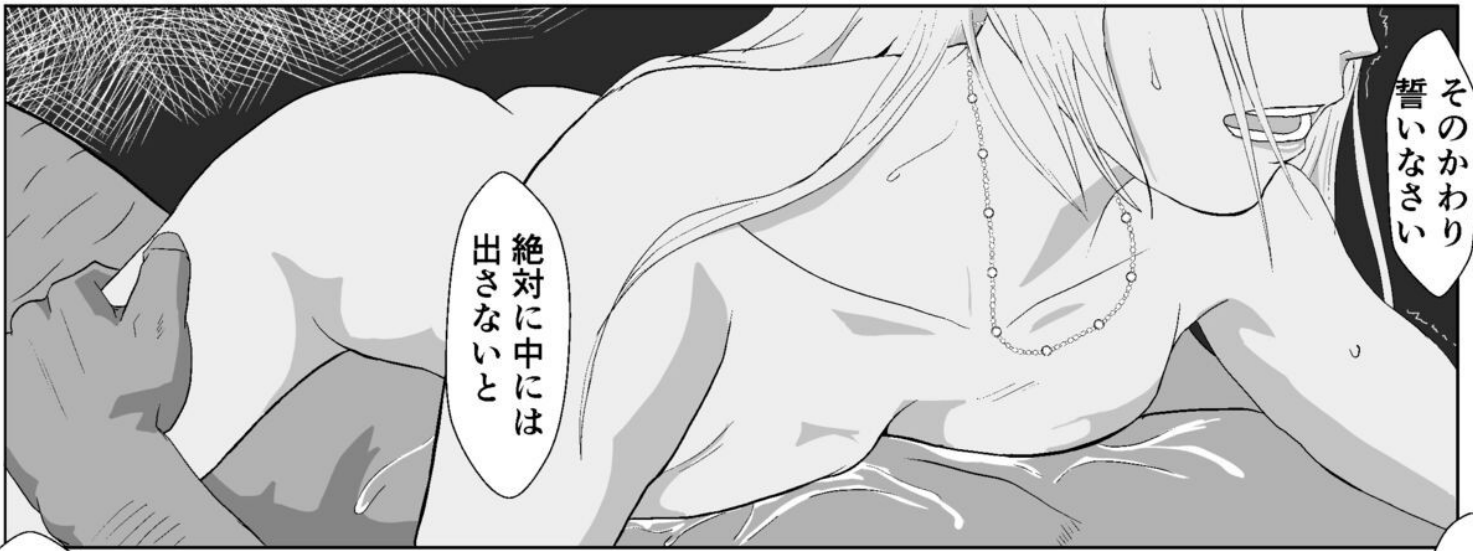
破滅覚悟で  
意地を通して  
みるよ

その代わりに  
家族も辛い目に  
遭うだろうけどなあ



これで  
いいでしょ

早く室内に  
戻りなさい  
クズめ



そのかわり  
誓いなさい

絶対に中には  
出さないよ



何をボケっと  
しているの!

さっさと室内に  
戻って!

こんな所を  
使用人に  
見られたら



ごちゃごちゃ  
うるせえんだよ

いあッ

ど  
ち  
ゃ  
ん



はッ

ああッ

早くっ  
室内にッ

死ぬ気で  
俺にしがみつけ  
脚も使え

あッく

まっ  
待って

いいか

ねちよ  
ねちよ

バレるのが  
嫌なら  
俺に逆らうん  
じゃねえ

深  
—  
いッ



ふッ

今度は  
即実行だ

はあ  
はあ

また逆らいやがったら

んっ

すちや  
すちや

んんッ

少しでも  
力抜きやがったら  
大声で使用人を呼ぶ  
からな



ああッ

すん  
すん

よッ

ひひひ

ううっ

ぐうう

すん  
すん

母乳のおかげで  
ずっぽり  
唾えられるように  
なったじゃねえか





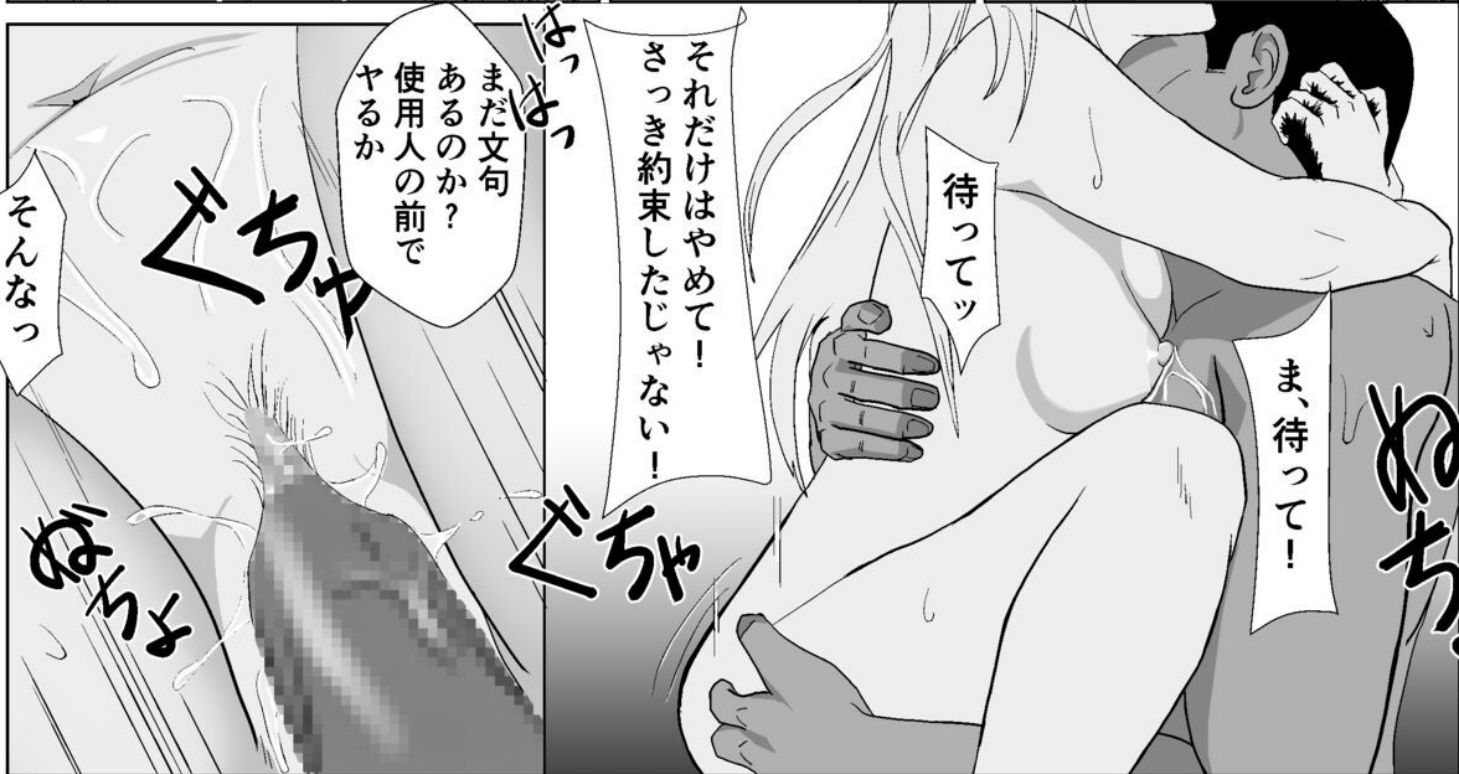
そのまま抱きついてろ



っは出すぞ



うぶッ!?



それだけはやめて! さっき約束したじゃない!

まだ文句あるのか? 使用人の前でやるか

待ってッ

ま、待って!

ぐちゃ

ぐちゃ

ぬちよ

そんなッ

ぬちよ



おっ 誰か来たな 急ぐぜ...

何があっても俺から離れんじゃねえぞ



今日は本当にダメなのよ!!

お願い...

はッ

34 ひっ!





あッ

あああッ

ヒュッ  
ヒュッ  
ヒュッ



ダメえええッ

だめッ

くああッ

ゴッ  
ゴッ



おおおッ

ひッ

グッ  
グッ



こんなことツツ

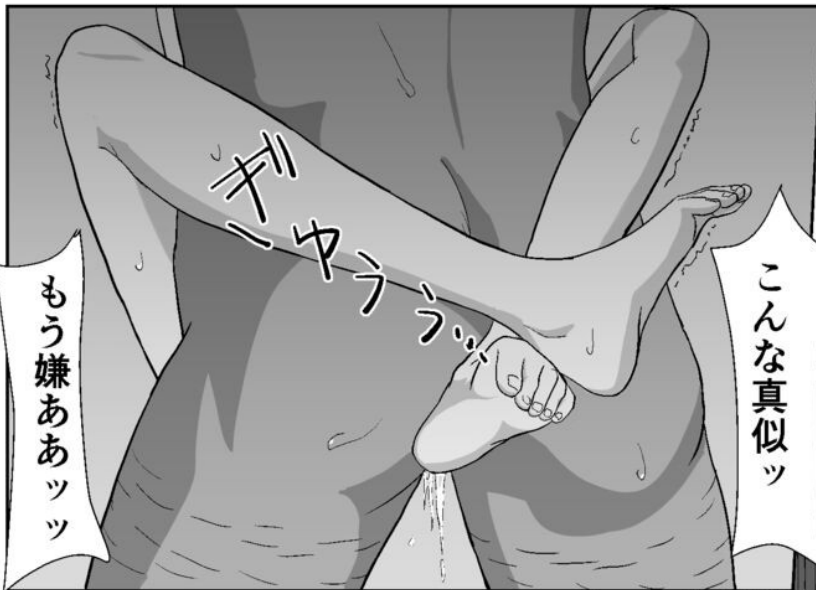
もう  
いやあッ

やっ

ひッッ

ツツツツ  
ツツツツ

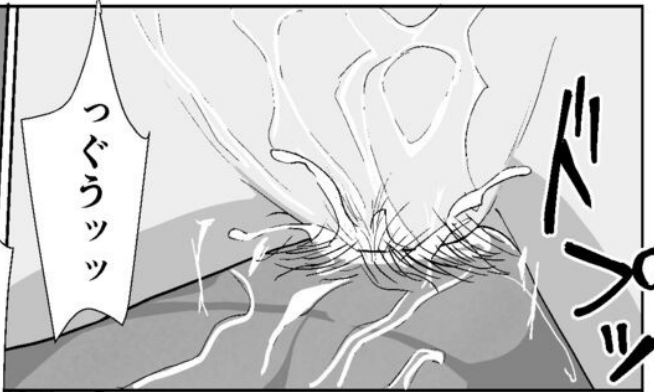
ツツ  
ツツ



もう嫌ああッ

こんな真似ッ

ツツ  
ツツ



つぐうッ

ツツ  
ツツ



これ以上  
私を穢さないでええッ



助けて  
あなたああッ

あなたっ!



お買い上げありがとうございます

今作は『高貴な子持ち人妻が母乳まみれでしがみつきながら犯される』  
というシチュエーションをどうしても描きたくて仕上げました。

その過程で描きたいシーンが沢山あったので今までよりも  
エロ描写が多めになってます。  
個人的には好きな感じの作品になったかな。

それではまた次作で

紀山ハル